

報告
サンプル規程集
情報セキュリティ教材

高等教育機関における情報セキュリティポリシー推進部会
曾根秀昭（東北大学）

サンプル規程集「2019年度版」

- 2020年2月12日公表
 - <https://www.nii.ac.jp/service/sp/>
 - 「Dxxxx」
- 統一基準への準拠性を高めるための構成見直し
- クラウドサービス上で要機密情報を扱う場合についての解説

NEWS RELEASE **NII** 国立情報学研究所
National Institute of Informatics

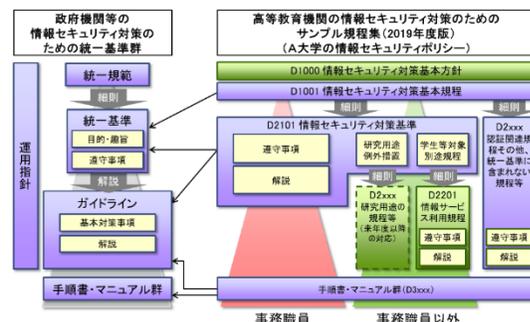
2020年(令和2年)2月12日

**クラウドでの機密情報取り扱い等に対応
「高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」を改定
～「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群」平成30年度版に準拠～**

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所 (NII、所長：喜連川 優、東京都千代田区) は、「高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」を改定し、2019年度版として2月12日に公開しました。

<https://www.nii.ac.jp/service/sp/>

今回の改定では「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群」の平成30年度版改訂^{(*)1}に対応し、統一基準への準拠性を高めるための構成見直しやクラウドサービス上で要機密情報を扱う場合についての解説を追加しました。



＜図1＞「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群」と「高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」の対応関係

大学の教育、研究、運営などの活動における情報化の進展とともに、情報セキュリティへの取り組みが重要な課題となっています。情報セキュリティレベルを確保し向上させていくためには、

各大学において情報セキュリティの基本方針、組織・体制等を規定した情報セキュリティポリシーを策定することが必須となっています。しかし、情報セキュリティポリシー等の策定では、大学の教育・研究活動への配慮が必要です。また、高等教育機関ならではの法律・制度や組織運営、情報・通信・セキュリティ技術等に関する専門知識が求められるため、各大学で個別に策定するのは負担が大きく、特に小規模な大学等では迅速な対応が難しいという問題がありました。

NIIでは、この取り組みを支援するために平成18年度から「高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」を公開しています^{(*)2}。

<https://www.nii.ac.jp/service/sp/>

本サンプル規程集は、仮想の大学を想定しており、これを各大学の事情に合わせてカスタマイズすることで、各大学での情報セキュリティポリシーの策定に活用できるものとなっています。公開後も社会情勢に合わせた改正を随時実施し、最新の情報セキュリティ対策に対応するために毎年継続的に整備されており、今回の改定は3度目の大規模な改定となります。

今回は内閣サイバーセキュリティセンター サイバーセキュリティ戦略本部による「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群」(平成30年度版)への準拠性を高めるための構成見直しやクラウドサービス上で要機密情報を扱う場合についての解説を追加したほか、規制や教育の環境変化に対応したものとされています(図1)。

「サイバーセキュリティ2019」^{(*)3}においても、大学等における安全・安心な教育・研究環境を確保しつつ教育・研究・社会貢献といった役割を今後も果たしていくために、セキュリティ水準の維持・向上が必要であることが明記されており、NIIの「高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」を改訂する計画も記載されています。

NIIは、本サンプル規程集の公開を通じて、教育・研究・社会貢献といった役割を果たしていくために情報セキュリティポリシーの整備を行う大学を支援していきます。

(メディアの皆様からのお問い合わせ先)

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所
総務部企画課 広報チーム
TEL:03-4212-2164 E-mail: media@nii.ac.jp

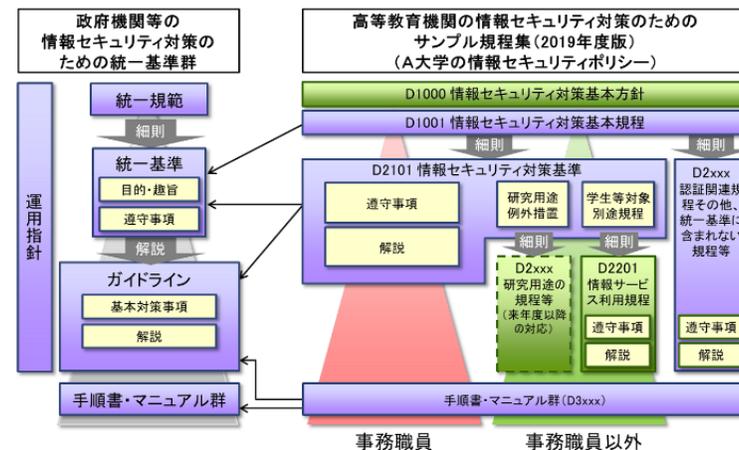
(*)1 「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群」の平成30年度版への改訂：詳しくは <https://www.nisc.go.jp/active/general/kiun30.html> を参照。

(*)2 この規程集は、「国立情報学研究所ネットワーク運営・連携本部 国立大学法人等における情報セキュリティポリシー策定作業部会」と「電子情報通信学会ネットワーク運用ガイドライン検討ワーキンググループ」による検討をもとに策定したもので、現在は「国立情報学研究所学術情報ネットワーク運営・連携本部 高等教育機関における情報セキュリティポリシー推進部会」によって維持管理されている。

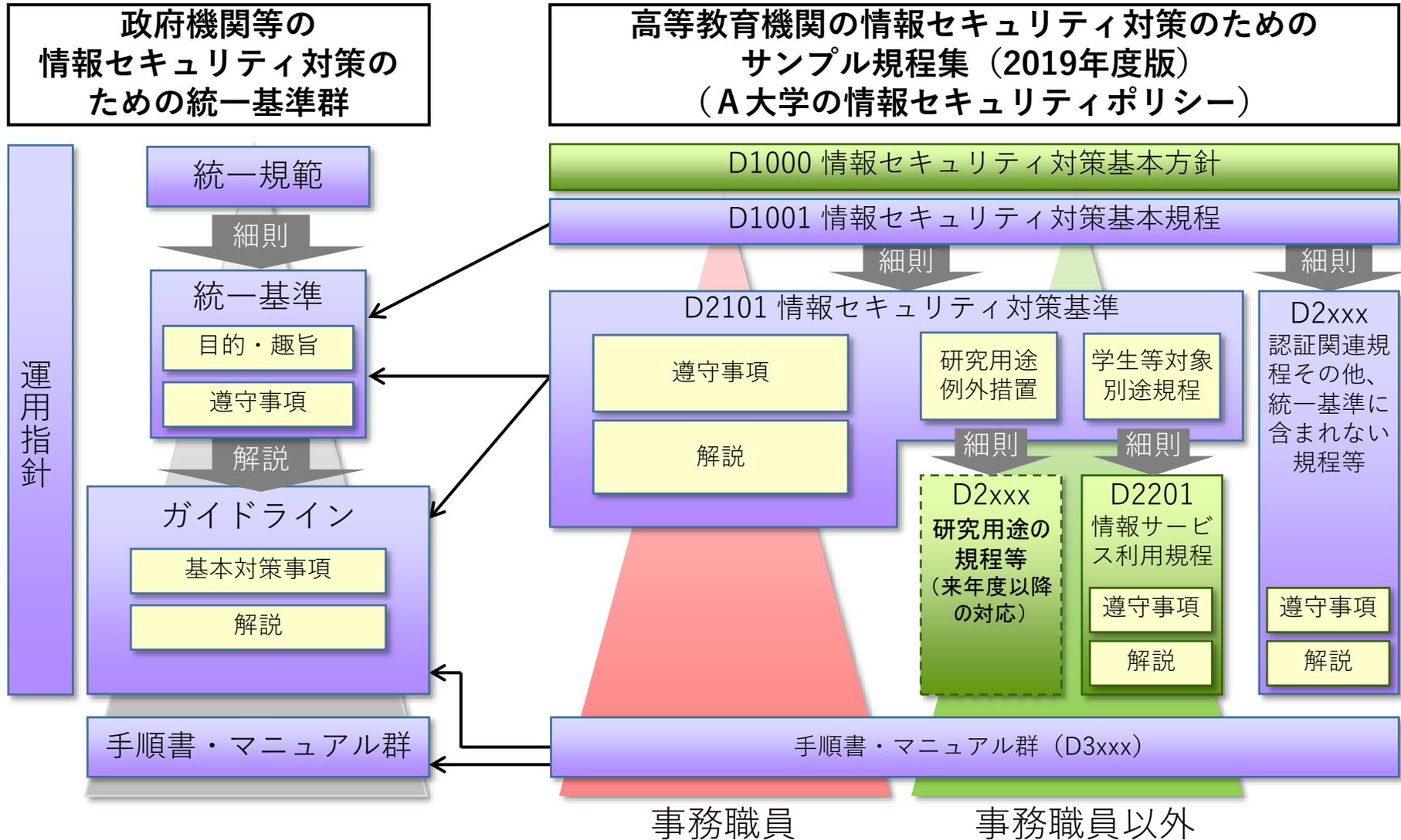
(*)3 サイバーセキュリティ2019：政府のサイバーセキュリティ戦略に基づく年次報告・年次計画。詳しくは <https://www.nisc.go.jp/conference/cs/index.html#cs22> を参照。

政府機関統一基準(平成30年度版)を反映

- 高等教育機関による統一基準に準じた対策の担保を支援
 - 統一基準の適用対象の拡大（独立行政法人、国立研究開発法人）を踏まえ
- 大学への適合性や活用性について議論の結果を更新内容に反映



<図1> 「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群」と「高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」の対応関係



今年度以降

- 情報の格付けと格付けに応じた取扱制限のあり方
 - 既存事例等を参考に議論
 - 情報取扱に関する規程類のサンプルや解説資料として検討
- クラウドサービスの安全な利用の促進
 - 学外クラウドサービスを選定・利用することを支援
 - 大学等における専門的知見を有さない事務担当者等
 - クラウドサービス利用に係るガイドライン等の先行事例を参考
 - 汎用化した手順書等を策定

情報セキュリティ教材

- 教育テキスト作成ガイドライン
 - 大学等でサンプル規程集に準拠した情報セキュリティ教育
 - 規程の改訂や教育を取り巻く環境の変化を踏まえた改訂
 - + 情報機器取扱、電子メール、メッセージング利用、認証情報管理
- サンプル規程集に準拠したインタラクティブ教材
 - 新たなコンテンツとして整備
 - 既存の「ヒカリ&つばさの情報セキュリティ三択教室」と「倫倫姫」から
 - インタラクティブ教材として利用可能とするための仕様の策定とコンテンツ作成
 - 電子メール、著作権、ID
 - e-learningシステムによる提供（試行運用予定）
 - 学認LMS(<https://lms.nii.ac.jp/>)



「倫倫姫の情報セキュリティ教室」

第1話 電子メール

用語集

- 電子メール
- 著作権
- ID
- 4か国語
 - 日・英・中・韓

● 1-2 事例

ではここで、ヒカリは教授宛てのメールをどんな書き出しで始めたらいいでしょうか？三択で考えてね。

- A: 演習休みます
- B: A大学文学部1年の広嶋ヒカリです
- C: 拝啓

Check



ではここで、ヒカリは教授宛てのメールをどんな書き出しで始めたらいいでしょうか？三択で考えてね。

令和2年度文部科学大臣表彰 科学技術賞（理解増進部門） 高等教育機関のための情報セキュリティ規定と教材の普及啓発

2020.4.7

曾根秀昭 東北大学教授
金谷吉成 東北大学特任准教授
上田浩 法政大学教授
長谷川明生 中京大学教授
小川賢 神戸学院大学教授



- 高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集と教材を作成・公開することにより、情報セキュリティポリシーの普及啓発と支援
- 情報セキュリティ教材をe-learningシステムによる提供、多くの大学等で教育に組込んで利用
- 標準的かつ活用可能な規定群を策定して各機関の取組みを支援、多くの大学等で利用されてきた教材と併せて、わが国の高等教育機関の情報セキュリティ水準の維持、向上に貢献

情報処理学会2019年度優秀教材賞 倫倫姫と学ぼう! 情報倫理：多言語情報倫理・ セキュリティ教育オンラインコース

2020.6.3



上田浩 法政大学教授

The screenshot shows a web browser window displaying the GakuNin LMS interface. The page title is '倫倫姫の情報セキュリティ教室' (Lunlunhime's Information Security Classroom). The interface includes a navigation menu on the left with options like 'Home', 'ダッシュボード' (Dashboard), 'マイコース' (My Courses), and 'rinrin-ja'. The main content area features a header for the course, a breadcrumb trail: 'Home / コース / NII提供コース / rinrin20-ja / このコースに私を登録する / 登録オプション', and a section titled '登録オプション' (Registration Options). Below this, there is a card for the course with an illustration of three anime-style characters and text: '倫倫姫、ヒカリ、つばさ、ケイタと一緒に情報セキュリティを学びましょう。日本語の方は下の「私を登録する」をクリックしてください。' (Let's learn information security together with Lunlunhime, Hikari, Tsubasa, and Keita. Japanese speakers please click 'Register Me' below). There are also language selection options: English, 中文 (Chinese), and 한국어 (Korean).

- 授賞教材は、大学における情報倫理・セキュリティ教育の標準を目指し開発されたものであり、各教育機関が教材とLMSを準備することなく情報倫理・セキュリティ教育をできる環境を実現している。
- 日英中韓の4ヶ国語版を提供することにより、留学生が我が国の考え方を学ぶためにも有用な教材となっている。
- 同教材は2017年までに20,000ユーザーと102機関からの利用を記録し、特に国立高専の教職員研修に利用されたことは情報処理学会論文誌で報告されている。